

設立趣意

当財団は昭和27年に嘉納治郎右衛門が設立、以来半世紀以上にわたって奨学金の貸与・学生寮の運営など学生の支援活動を行ってきました。

世界文化に寄与したいと念願し、また国にとっても、社会にとっても有用なのは「人材」であるという結論に立ち至り、その為に学資に助力し、人材育成を図りたいと考え、財団法人 秋香報恩会設立となりました。

現在は、神奈川県 川崎市にある学生寮「新敬天寮」では、現在約30名の学生が日々勉学に励んでいます。

又、卒寮生から成る「秋香会」というOB会（現在会員数 約400名）があり、寮で行われる行事等にOBが参加することによって、異世代異業主間交流の絶好の場となっています。